

一般会計 118億9,600万円

総額 195億5,873万円（前年度対比 4.8%増）の令和6年度当初予算を公表します。

予算編成にあたっては、限られた財源の中、第5次扶桑町総合計画（平成30年度～令和9年度、令和5年度から後期基本計画がスタート）の基本目標である「1. みんなで“支え合う”～ほっこり暮らせるまちづくり～」 「2. みんなで“学び育む”～次代と豊かな心を育むまちづくり～」 「3. みんなで“守る”～思いやりのある安全・安心なまちづくり～」 「4. みんなで“活かす”～住み続けられる・魅力あるまちづくり～」 「5. みんなで“創る”～ともに支える自立した行政経営～」に基づく事業への予算配分に努めました。

本年度実施事業の詳細については、今月号6、7ページおよび6月号に掲載します。

令和6年度 扶桑町予算

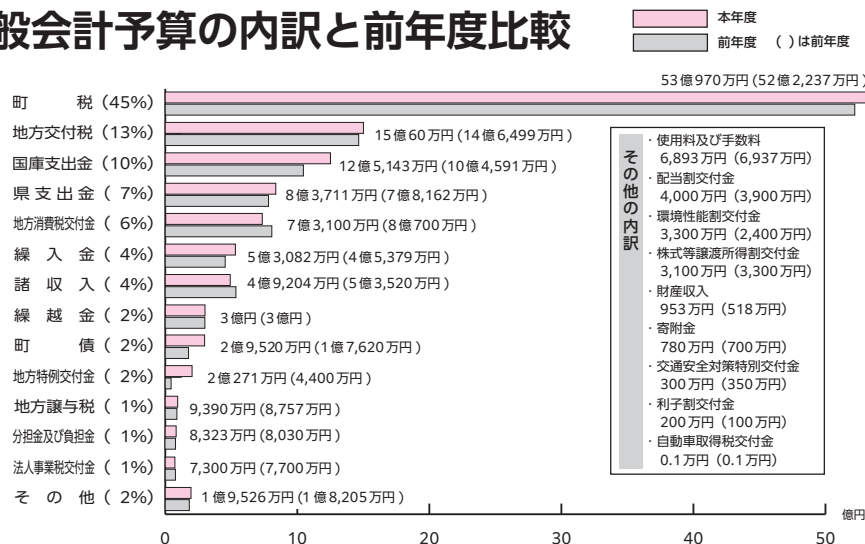
財政管財課 ☎(92)4103 2階 ⑬番窓口



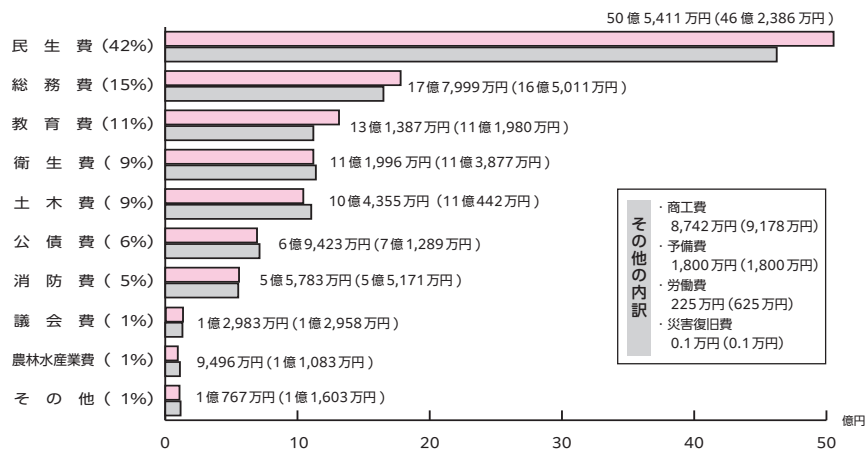
校舎トイレ及び体育館の大規模改修を予定している高雄小学校

一般会計予算の内訳と前年度比較

歳入予算科目 ()内は構成比



歳出予算科目 ()内は構成比



会計別予算規模

会計	本年度予算	前年度予算	比較増減	前年度対比
一般会計	118億9,600万円	112億5,800万円	6億3,800万円	5.7%
土地取得特別会計	373万円	353万円	20万円	5.7%
国民健康保険特別会計	29億104万円	28億9,028万円	1,076万円	0.4%
介護保険特別会計	27億6,807万円	26億8,606万円	8,201万円	3.1%
後期高齢者医療特別会計	7億4,249万円	6億3,772万円	1億477万円	16.4%
下水道事業会計	12億4,740万円	11億8,284万円	6,456万円	5.5%
合計	195億5,873万円	186億5,843万円	9億30万円	4.8%

◆扶桑町予算を家計に例えると…

令和6年度の一般会計予算額を、年間総収入500万円の家庭に置き換えて試算してみると次のようになります。

【歳入】

予算額	
町税などの自主財源	68億205万円
国・県支出金など	47億9,875万円
町債などの借入金	2億9,520万円
合計	118億9,600万円

家計に例えた場合	
給料など	286万円
親などからの支援	202万円
ローンの借り入れ	12万円
合計	500万円

【歳出】

予算額	
人件費	26億7,877万円
扶助費	22億4,813万円
繰出金	11億5,593万円
投資的経費・維持補修費	9億3,485万円
補助費、投資・出資金・貸付金	18億6,982万円
物件費	20億4,794万円
公債費	6億9,423万円
積立金、予備費	2億6,633万円
合計	118億9,600万円

家計に例えた場合	
食費	113万円
家族の医療費など	94万円
生計を別にしている家族への仕送り	49万円
自宅の増改築や車の修繕など	39万円
自治会やサークル活動への会費など	79万円
光熱水費、通信費など	86万円
ローンの返済	29万円
貯金する額	11万円
合計	500万円

●令和5年度末の貯金残高 166万円
借入金残高 274万円